●製品仕様・ランプ仕様を確認する

⇒製品仕様・ランプ仕様は、「エアステーション設定ガイド」に記載され ています。

- 1.「エアステーション設定ガイド」を表示します。
- (「エアステーション設定ガイドの読み方」(P.3)を参照)
- 2.「マニュアルを読む」の中の「製品情報」-「無線子機」-「製品仕様」 をクリックしてください。
- ※お使いの無線子機の製品名は、無線子機本体に記載されています。

Webで解決 8003 検索ス

バッファローホームページ(buffalo.jp)トップの検索ウィンドウに半角 で「8003」と入力し、検索ボタンをクリックすると、よくある質問が表示さ れます。困ったときにご参照ください。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事 設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありま せん。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられる ことがあります。 ・本製品を分解/改造すること
- 本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- IEEE802.11aのJ52、W52、W53は、電波法により屋外での使用が禁じられています。 ● IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用
- しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。) ● IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を
- 使用します。
- ·產業·科学·医療用機器
- ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
- ①構内無線局(免許を要する無線局) ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局) ● IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがある
- ため、以下の事項に注意してください。 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用さ れていないことを確認してください。
- 2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場 合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてくだ さい。
- 3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生し た場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サポートセンターへお問い合わせく ださい。

	使用周波数带域	2.4GHz
	変調方式	DS-SS方式/OFDM方式(IEEE802.11b/g対応製品) DS-SS方式(IEEE802.11b対応製品)
	想定干渉距離	40m以下
	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯 域を回避可能

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコ ン等と無線親機間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば 自由にLAN接続が可能であるという利点があります。 その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所 に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、通信内容を 盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。 BUFFALOの無線LANセキュリティーに対する取り組みについては、「エ アステーション設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリ

ティーに関するご注意」をご覧ください。

■本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複 製、改変などを行うことは禁じられております。

- ■BUFFALO[™]は、株式会社メルコホールディングスの商標です。AirStation[™]、 AOSS[™]は、株式会社パッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名
- は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、©、® などのマークは記載し ていません。
- ▲書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに 変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
 ■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載
- 漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンター までご連絡ください。 ■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機
- 器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負 いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ·医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求され る用途には使用しないでください。 ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使
- 用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全 におこなってください。
- ■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国 外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守また は技術サポートを行っておりません。 ■本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法およ
- び米国輸出管理関連法規等の規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
- ■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注 意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- ■当社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが 消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記 憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載され た注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してくださ い。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、 データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかね ますのであらかじめご了承ください。
- ■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- ■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同 一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じませ





お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップをおこなう前に

- ・Windows 2000をお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer5.5 以降がインストールされている必要があります。
- ・本製品のパッケージ内容は、外箱に記載されています。
- ・本製品の製品仕様やランプ仕様は、添付のCD内の「エアステーショ ン設定ガイド」に記載されています。詳しくは、本紙「補足情報」 (P.4)の「製品仕様・ランプ仕様を確認する」を参照してください。
- ・別紙「安全にお使いいただくために必ずお守りください」には、本製 品の保証書が印刷されている場合があります。本製品の修理をご依 頼いただく場合に必要となりますので、本紙とともに大切に保管し てください。
- (「安全にお使いいただくために必ずお守りください」に保証書が印 刷されていない場合は、保証書が別紙で付属しています)
- ・追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
- ・最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインター
- ネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

(Windows XP/2000編)

※無線子機は、画面に取り付け指示が表示されてから、取り付けてくださ い。先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示 されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線子機を取り 外してください。



[・]暗号化方式が「WEP」の場合は、通常、「1」の欄に暗号化キー を入力します。



画面にしたがって、インストールをおこなってください。				
はならてたがって、セットアップを続けると、下の画面が表示されます。 いばらくセットアップを続けると、下の画面が表示されます。 ・「「「「「」」」」」」 ・「」」」」」」 ・「」」」」」」」 ・「」」」」」」」 ・「」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」」」」」」」」 ・「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」				
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
2.無線親機が検索されます。				
[●] [●] [●] [●] [●] [●] [●] [●]				
 3. ①無線の暗号化方式を 選択します。 選択できる暗号化方式は、製品によって異 なりまっ、 ②暗号化キーを入力します。 ②暗号化キーを入力します。 ③[接続]をクリックします。 				

ください。 表示されます。	4. 「~に接続しました」と まにました この時にははないてくたといいました」と 表示されます。 [保存して閉じる]をク リックして、画面を閉 じます。
	※無線親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合が あります。通信時は、親機と30cm以上離してお使いください。 画面にしたがって、セットアップを続けてください。 インターネットに接続できたら、設定完了です。
は広した毎線到	困ったときは
にしたがって無 さい。 PAOSSボタンに	エアステーション設定ガイド*1の「「困った」を解決する」 を参照してください 画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。
_{してください。} てください。 完了です。	 ●無線子機のドライバーがインストールできない場合 (ランプが点灯・点滅しない) ⇒無線子機を下記の手順で再インストールしてください。 付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」-「ドライバの 削除」を実行して無線子機のドライバーを削除します。 2無線子機をパソコンから取り外して、パソコンを再起動します。 3.再度、「セットアップしよう」を参照して、セットアップをおこないます。
てください。	● <usb対応無線子機をwindows sp1でお使いの場合="" xp=""> ドライバーがインストールできない(「生敗しました」と表示される)</usb対応無線子機をwindows>
ーを調べておく	インストールできても数分後に無線接続が切れて使えなくなる
[*] ータCD内の「マ 照してください。 アルを参照する	⇒ご利用のパソコンに、Microsoft提供のWindows XP SP1用更新フログ ラム(KB822603)をインストールするか、最新のService Packをイン ストールしてください。 更新プログラム(KB822603)および、最新のService Packの入手方法 とインストール方法は、ご利用のパソコンメーカーにお問い合わせいた だくか、下記のMicrosoftホームページをご参照ください。
リティ情報を \力して接続」 」ます。	 ・Windows XP SP1用USB1.1および2.0更新プログラム(KB822603) http://support.microsoft.com/kb/822603/ja ・最新のService Pack http://support.microsoft.com/kb/322389/ 参考:Windows XPのServicePackのバージョンを確認する方法 [スタート]-[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択 し、[全般]タブを選択します。 ServicePackと記載してある箇所が、ServicePackのバージョンです。
(ネットワーク ^{翌日111111111111111111111111111111111111}	●自動セキュリティー設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で 無線接続したい (Windows XP/2000をお使いの場合) ※親機および子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、 AOSSで無線接続をおこないます。(Windows 2000は、「WPSプッシュ ボタン式」に対応していません。)
選択しまり。	1. 画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、 「プロファイルを表示する」を選択します。 75-93(基本する(9) 107/(IAを表示する) 707/(IAを表示する)
]をクリックし	
の暗号化方式を ↓ます。	
できる暗号化方 製品によって異 ミす。	2. <u>BUSSLO</u> 「WPS/AOSS」ボタンをク (A) X7-92 Q 単 第 回 7027/ 2017/46882EBBE1881.81.41. 7077/4688
比キーを入力し	
]をクリックし	
	3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

右上へつづく 🏲 (3)

●自動セキュリティー設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で 無線接続したい

(Windows 10/8.1/8/7/Vistaをお使いの場合)

※親機および子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、 AOSSで無線接続をおこないます。

 Windowsロゴ(スタート)-[すべてのプログラム(Windows 10 の場合は「すべてのアプリ」)]-[BUFFALO]-[エアステーショ ンユーティリティ]-[クライアントマネージャV](Windows 8.1/8の場合は「スタート」画面にある「クライアントマネージャV」) を選択します。



−「接続先の作成」をクリック します。

3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

●AOSSで無線親機と接続できない場合

- ⇒AOSSで接続できないときは、無線親機と無線子機を近づけてから、 再度AOSSで接続してください。
- ⇒無線親機に接続されているLANケーブルを、すべてはずしてから、再 度AOSSで接続してください。
- ⇒セキュリティーソフトウェアなどのファイアウォール機能を無効に してから、再度AOSSで接続してください。
- ※詳細な手順は、「エアステーション設定ガイド^{**1}」の中の「「困った」 を解決する」→「よくある質問」→「トラブルに関するQ&A」→「無線 親機に無線接続ができません」を参照してください。

補足情報

●本製品を取り外す

⇒Windowsの動作中に無線子機を取り外すときは、以下の手順にした がってください。

Windows 10/8.1/8/7/Vista/XPの場合

無線子機をそのままパソコンから取り外してください。

Windows 2000の場合

- タスクトレイに表示されている取り外しアイコン(シ)をクリックし、[<お使いの無線子機>を安全に取り外します]を選択します。
- 2.「安全に取り外すことができます」と表示されたら、無線子機を取り外します。
- 2.「安全に取り外すことができます」と表示されたら、無線子機を取り外します。

●エアステーション設定ガイドの読み方

⇒エアステーション設定ガイドは、以下の手順でお読みください。

1.CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

- ※お使いのパソコンによっては、「ユーザーアカウント制御」画面が 表示されることがあります。このようなときは、[はい]または[続 行]をクリックしてください。
- 2.[マニュアルを読む]をクリックします。
- 3.「マニュアルをインストールしてから読みますか?」と表示されま すので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。 ※インストールしたマニュアルは、Windowsロゴ(スタート)ー[すべ てのプログラム(Windows 10の場合は「すべてのアプリ」)]ー [BUFFALO]-[エアステーションユーティリティ]-[エアステー ション設定ガイド](Windows 8.1/8の場合は「スタート」画面にあ る「エアステーション設定ガイド」)から、いつでも参照することが できます。
- 4.「エアステーション設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりた い項目をクリックしてください。